

平成30年度

# 入学試験問題

(40分)

## 国 語

(進 学コース)

(ベーシックコース)

(マネジメントコース)

学校法人 成美学園

福知山成美高等学校

受験上の注意

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 解答はすべて解答用紙に記入下さい。
- 試験中に問題冊子および解答用紙の汚れなどに気付いた場合は、手を上げて監督者に知らせ下さい。
- 問題の答えは、ていねいな字で書き下さい。

次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(字数については、句読点、「」なども一字に数えるものとする。)



(注)

※1 担保<sup>たんぽ</sup>・・・保証すること。

※2 対峙<sup>たいじ</sup>・・・向かい合つて動かないこと。

へ 出典 杉本厚夫 『かくれんぼ』ができない子どもたち』 ≪

問1 ー線部(ア) ー(オ)のカタカナを漢字に直し、漢字は読みをひらがなで答えなさい。(とめ・はね・はらいに注意して

楷書でていねいに書くこと。)

問2 ー線部(a)「から」、(b)「れる」と同じ使い方のものを、次の中から一つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(a) ア 雨が降るから外出できない。 イ 頭が痛いから何もできない。 ウ 今日から練習が始まる。

エ 箱の中から取り出す。 オ 母から荷物が届く。

(b) ア 犬にほえられる。 イ 先生が話される。 ウ ふるさどが思い出される。

エ 一人で起きられる。 オ 先が思いやられる。

問3 (I)、(II)、(III)に入れるのに最も適当なものを、次の中から一つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア そして イ つまり ウ また エ しかし オ ところで

問4 (A)、(B)、(C)に入れることばとして最も適当なものを、次の中から一つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(A) ア さまざまに形を変えながら イ くつついたり離れたりしながら

ウ 無限に数を増やしながらか エ 一定の距離を保ちながら オ バラバラになりながら

(B) ア 戦略家 イ 専門家 ウ 楽道家 エ 研究者 オ 評論家

(C) ア いつも一人である イ 裏切りをゆるさない ウ 見て楽しむ

エ 自分さえよければよい オ 何もしない

問5 ——線部①とあるが、現代の「いじめ」の構図を筆者は何だと言っていますか。本文中より**五字以内**で抜き出しなさい。

問6 ——線部②の理由について述べている箇所を、「くから。」につながる形になるように、本文中より**二十五字**で抜き出し、**最初と最後の五字**を答えなさい。

問7 ——線部③の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 集団の中に隠れ、見つかりにくくなってしまふ。

イ 集団からはみ出していじめの対象となる。

ウ 鬼でも隠れる側でもなくなる。

エ かくれんぼをやめて帰る。

オ かくれんぼが遊びでなくなる。

問 8 ———線部④「第三者」とほぼ同じ意味で用いられていることばを、本文中より三字で抜き出しなさい。

問 9 ———線部⑤「策を講じる」と同じ意味をもつ慣用表現を、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 腹を決める
- イ 口車に乗せる
- ウ 鼻を明かす
- エ 手を打つ
- オ 目を盗む

問 10 ———線部⑥「このような行為」とはどういうものですか。本文中より十二字で抜き出しなさい。

問 11 ———線部⑦「醍醐味」、⑩「挙句の果て」の意味として正しいものを、次の中から一つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ⑦ ア 面白さ
- イ 不思議さ
- ウ 怖さ
- エ 難しさ
- オ 複雑さ
- ⑩ ア 最近
- イ 世間
- ウ 結局
- エ 将来
- オ 極端

問 12 ———線部⑧のような心理状態をあらわす四字熟語を、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 試行錯誤
- イ 暗中模索
- ウ 五里霧中
- エ 疑心暗鬼
- オ 支離滅裂

問 13 ———線部⑨「それ」とは何を指していますか。本文中より十字以内で抜き出しなさい。

問 14 本文は次の一文が抜けています。この文が入る最も適当な箇所を探し、本文中より直前五字を抜き出しなさい。

そして何よりも、テレビゲームは決して裏切らない。

問15 本文の内容として誤っているものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 子どもたちが、「かくれんぼ」の鬼になりたがらないのは、たった一人で集団に立ち向かわなければならぬからだ。
- イ 騙したり、仲間を裏切ったりする行為のすべては、「かくれんぼ」というゲームにおいては本来許される。
- ウ 今日の子どもたちは、自分がどの集団に属しているかに敏感で、常に友だちに裏切られることを恐れている。
- エ 今日のいじめは、いじめた側の重大性が認識されず、軽い気持ちで行われているケースが多い。
- オ 子どもたちがいじめを社会的悪と認識するには、「かくれんぼ」などを通じて、それを体で学習することが大切だ。

